

1. 経営に係るセルフモニタリング

No	項目	細目	要求水準	チェック項目	書類	頻度	通報者による評価		確認（承認）方法		確認（承認）記録													備考	確認方法				確認記録												備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
							頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	頻度		書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
1-1	実施体制	各業務における実施体制の確保	運営規程は、事業期間を通じて次の事項を満たす実施体制を確保すること。 ア 経営、改善、維持管理業務を効率的に実施し、持続可能な事業運営が可能となる体制を整えること。 イ 各業務責任者の役割や担当が明確になっていること。 ロ 各業務の遂行に適切な能力及び経験を有する者が当該業務を実施すること。 エ 業務全体の効果的な遂行を管理する体制及び方法が明確となっており、確実かつ機能的な実施体制となっていること。	☐ 各業務責任者の役割分担、リスク分担は明確か ☐ 適任者(有資格者)が当該業務に従事しているか ☐ 確実かつ機能的な実施体制となっているか ☐ 実施体制に起因する要求水準未達はない	月次業務報告書(見直し時) 四半期業務報告書 年度事業報告書	見直し時・四半期・毎年	半年度事業計画に記載の業務執行体制、有資格者名簿	毎月 四半期 年次	●				適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合

No	項目	細目	要求水準	チェック項目	書類	頻度	進捗報告による評価		確認（承認）方法		確認（承認）記録													備考	確認方法				確認記録												備考										
							評価の根拠	頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月											
1-21	技術管理	教育体制	適切に事業を実施するために、必要な技術的能力の向上並びに技術者、技能労働者等の育成及び確保を図ること。	☐ 個人別力量・能力評価書の作成 ☐ 個人別年間教育訓練計画の策定 ☐ 教育訓練計画の履行状況	年間教育訓練実施記録(履行確認) 結果反映した力量・能力評価書 次年度の年間教育訓練計画 四半期実施報告書	発生月(教育実施)及び四半期	力量・能力評価書 年間教育訓練計画	毎月 四半期	●				適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合			-	-	-	-	-	-	適合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
1-22	地域貢献	地域経済	地域貢献に関する基本方針を定め事業全体計画書に記載すること。また、実施計画を策定し単年度事業計画書に盛り込み市に提出すること。 ア 地域との連携や協働による事業展開 イ 地元企業等との連携・協力 ウ 地元発注、地域住民の雇用 エ 地域活性化につながる事業展開	☐ 基本方針を事業全体計画書に記載したか ☐ 実施計画を単年度事業計画書に盛り込み市に提出したか	全体事業計画書 単年度事業計画書	毎年度	要求水準書	年次	●				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	適合			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
1-23	地域貢献	広報活動	地域住民等の公共下水道事業への認識を高め、日常の事業活動を広く理解してもらうため、年1回以上広報活動を行うこと。	☐ 年1回以上の広報活動を実施したか ☐ 単年度事業計画書と併実施したか	年度事業報告書	発生月(広報活動実施時)及び年度	単年度事業計画書 広報活動実施計画書	毎月 年次	●	●			該当なし	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合			-	-	-	-	-	-	適合	適合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
1-24	地域貢献	見学者対応	市の要請及び市民からの要望に応じて当該施設への見学者の受け入れを行うこと。特別な事由により対応できなかった場合は市に報告すること。 また、対応した日付・人数・団体名を記録し月次業務報告書にて報告すること。	☐ 見学者の受け入れを行ったか ☐ 対応に不備はなかったか ☐ 月次業務報告書で報告したか	月次業務報告書	毎月	見学(受入・案内)手帳書	毎月	●				適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合			-	-	-	-	適合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
1-25	地域貢献	苦情等への対応	地域住民等から苦情、要望等が寄せられた場合には、公共サービスの提供者として適切に対応するとともに、速やかに市に報告すること。	☐ 苦情・要望への適切な対応 ☐ 市への速やかな報告(苦情内容や件数含む)	月次業務報告書及び速やかな市への報告 年度事業報告書	発生月(広報活動実施時)及び年度	単年度事業計画書	毎月 年次	●				適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合			-	-	-	-	適合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
1-26	提案事項	地域戦略委員会の設置	委員会設置・開催	☐ 中長期計画への市民の意見反映 ☐ 地域貢献につき意見交換	年度事業報告書	年2回	単年度事業計画書	年次	●				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
1-27	提案事項	ISO55001取得・運用	ISO55001 取得準備	☐ H32年度からの運用に向けて計画と並の準備が進捗	年度事業報告書	毎年度	単年度事業計画書	年次	●				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
1-28	提案事項	ISO9001取得・運用	ISO9001 取得準備	☐ H32年度からの運用に向けて計画と並の準備が進捗	年度事業報告書	毎年度	単年度事業計画書	年次	●				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
1-29	提案事項	ISO14001取得・運用	ISO14001 取得準備	☐ H32年度からの運用に向けて計画と並の準備が進捗	年度事業報告書	毎年度	単年度事業計画書	年次	●				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
1-30	提案事項	OHSAS18001取得・運用	OHSAS18001 取得準備	☐ H32年度からの運用に向けて計画と並の準備が進捗	年度事業報告書	毎年度	単年度事業計画書	年次	●				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
1-31	提案事項	下水通ふれあいイベントの開催	年1回開催	☐ 年1回の開催状況	年度事業報告書	毎年度	単年度事業計画書	年次	●				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
1-32	提案事項	中田島グリーン作戦への参加	毎年参加	☐ 毎年の参加状況	年度事業報告書	毎年度	単年度事業計画書	年次	●				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1-33	提案事項	天竜川グリーン作戦への参加	毎年参加	☐ 毎年の参加状況	年度事業報告書	毎年度	単年度事業計画書	年次	●				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1-34	提案事項	環境レポートの作成	初年度作成、2年毎に更新	☐ 毎年度の作成状況及び公開状況。	年度事業報告書	初年度末、その後隔年	単年度事業計画書	年次	●				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1-35	提案事項	HP上に西濃下水道検査のHPを作成	HP内にコーナーを整備	☐ H32年度からの運用に向けて計画と並の準備が進捗	年度事業報告書	毎年度	単年度事業計画書	年次	●				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1-36	提案事項	国際展示会でPPP事例として紹介	フランス本社を通じ適宜実施	☐ 実施状況確認	年度事業報告書	毎年度	単年度事業計画書	年次	●				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
1-37	提案事項	国際的なセミナーの市内開催	2年に1度開催	☐ H32年度からの運用に向けて計画と並の準備が進捗	年度事業報告書	31年度、その後隔年	単年度事業計画書	年次	●				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

2. 改築に係るセルフモニタリング

改築に係るセルフモニタリング							市によるモニタリング																																									
No	項目	主な業務	要求水準	チェック項目	書類	頻度	運営担当者による評価		確認（承認）方法			確認（承認）記録												備考	確認方法				確認記録												備考							
							評価の根拠		頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月	頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月						
2-1	計画策定	工事名称： 第X期の計画策定業務	・モニタリング基本計画書 - 第2章 2.2.1 (2)	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 着手編（計画策定）	計画策定 着手前	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—							
2-2	計画策定	工事名称： 第X期の計画策定業務	・要求水準書 - 第5章 5.1 ～ 5.5 - 第6章 6.1 (1) - 第6章 6.1 (4) ア - 第6章 6.2 (1) ～ (3) - 第6章 6.3 (1) ～ (2)	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 業務計画書（計画策定） ☐ 業務概要書 ☐ 業務実施方針書 ☐ 業務工程表 ☐ 業務体制表 ☐ 打合せ・通信(連絡体制含む) 要領書 ☐ 品質計画書	業務計画書（計画策定） 作成終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			都度	●			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—					
2-3	計画策定	工事名称： 第X期の計画策定業務	・要求水準書 - 第5章 5.1 ～ 5.5 - 第6章 6.1 (1) - 第6章 6.1 (4) ア - 第6章 6.2 (1) ～ (3) - 第6章 6.3 (1) ～ (2) - 第6章 6.4 (1)	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 改築計画図書 ☐ 改築計画書 ☐ 基本設計図 ☐ 基本設計検討書 ☐ 容量計算書 ☐ 機器比較表 ☐ 設計書（事業費内訳書） ☐ 一括設計審査（全体設計）申請書	改築計画図書 作成終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			都度	●			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
2-4	計画策定	工事名称： 第X期の計画策定業務	・モニタリング基本計画書 - 第2章 2.1 (2) - 第2章 2.2.1 (2) ・要求水準書 - 第9章 9.1 ～ 9.2 (1)	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ セルフモニタリング結果報告書（計画策定） ☐ セルフモニタリング確認様式（計画策定） ：記入済み	セルフモニタリング（計画策定） 終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			都度	●			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
2-5	計画策定	工事名称： 第X期の計画策定業務	・要求水準書 - 第5章 5.1 ～ 5.5 - 第6章 6.1 (1) - 第6章 6.1 (4) ア - 第6章 6.2 (1) ～ (3)	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 工事計画書 <要記載項目> ア 対象範囲 イ 方針・概要 ウ 設計及び工事スケジュール	工事計画書 作成終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6月30日受付		都度	●			—	適合	—	—	—	—	適合	—	—	—	—	—	—	—	—			
2-6	設計	工事名称： 第X期の設計業務	・モニタリング基本計画書 - 第2章 2.2.1 (2)	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 着手編（設計）	設計 着手前	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●				—	—	—	適合	—	—	—	—	—	—	—	—	7月27日受付					—	—	—	—	—	適合	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
2-7	設計	工事名称： XXX工事の設計業務	・要求水準書 - 第5章 5.1 ～ 5.5 [*] - 第6章 6.1 (1) - 第6章 6.1 (4) ア - 第6章 6.2 (1) ～ (2) [*] - 第6章 6.2 (3) - 第6章 6.4 (2) - 第7章 7.2 (1) ～ (6) [*]	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 業務計画書（設計） ☐ 業務概要書 ☐ 業務実施方針書 ☐ 業務工程表 ☐ 業務体制表 ☐ 打合せ・通信(連絡体制含む) 要領書 ☐ 品質計画書	業務計画書（設計） 作成終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●				—	—	—	適合	—	—	—	—	—	—	—	—	7月31日受付		都度	●			—	—	—	—	—	適合	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
2-8	設計	工事名称： XXX工事の設計業務	・要求水準書 - 第5章 5.1 ～ 5.5 [*] - 第6章 6.1 (1) - 第6章 6.1 (4) ア - 第6章 6.2 (1) ～ (2) [*] - 第6章 6.2 (3) - 第6章 6.3 (1) イ (エ) - 第6章 6.4 (2) - 第7章 7.2 (1) ～ (6) [*]	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 設計図書 ☐ 検討書・計算書 ☐ 設計図 ☐ 機器仕様書 ☐ 製作仕様書 ☐ 機器製作図・承認図 ☐ 工事実施工程表 ☐ 概算工事費 ☐ 工事費内訳書 ☐ 見積書等価格設定資料	設計図書 作成終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●				—	—	—	—	同意	—	—	—	—	—	—	—	9月3日受付 9月28日承諾		都度	●			—	—	—	—	—	適合	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
2-9	設計	工事名称： XXX工事の設計業務	・モニタリング基本計画書 - 第2章 2.1 (2) - 第2章 2.2.1 (2) ・要求水準書 - 第9章 9.1 ～ 9.2 (1)	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ セルフモニタリング結果報告書（設計） ☐ セルフモニタリング確認様式（設計） ：記入済み	セルフモニタリング（設計） 終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●				—	—	—	—	—	適合	—	—	—	—	—	—	9月3日受付		都度	●			—	—	—	—	—	適合	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
2-10	工事	工事名称： XXX工事	・モニタリング基本計画書 - 第2章 2.1 (2) - 第2章 2.2.1 (2) ・要求水準書 - 第9章 9.1 ～ 9.2 (1)	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ セルフモニタリング確認様式（工事）	セルフモニタリング確認様式（工事） 作成終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10月1日受付		都度	●			—	—	—	—	—	—	適合	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
2-11	工事	工事名称： 第X期の設計業務	・モニタリング基本計画書 - 第2章 2.2.1 (2)	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 着手編（工事）	工事 着手前	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10月1日受付					—	—	—	—	—	—	適合	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
2-12	工事	工事名称： XXX工事	・要求水準書 - 第6章 6.3 (1) イ (エ) - 第6章 6.4 (1) フ - 第6章 6.4 (2) ア (ア'), ウ (エ) - 第6章 6.4 (3) ア	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 変更実施工程表	変更実施工程表 作成終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	適合	9月27日受付(第1回変更)		都度	●			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	適合		

No	項目	主な業務	要求水準	チェック項目	書類	頻度	運覧報告者による評価				確認（承認）方法				確認（承認）記録												備考	確認方法				確認記録												備考
							評価の概況				頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		備考	頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
2-13	工事	工事名称： XXX工事	・要求水準書 - 第5章 5.1 ～ 5.5 [*] - 第6章 6.1 (1) - 第6章 6.1 (4) ア - 第6章 6.2 (1) ～ (2) [*] - 第6章 6.2 (3) - 第6章 6.4 (2) - 第7章 7.2 (1) ～ (6) [*]	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 変更承認図書 ～以下の図書から変更があった図書のみ抜粋～ ☐ 設計図書 ☐ 検討書・計算書 ☐ 設計図 ☐ 機器仕様書 ☐ 製作仕様書 ☐ 機器製作図・承認図 ☐ 概算工事費 ☐ 工事費内訳書 ☐ 見積書等価格設定資料	変更承認図書 作成終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	－	第1回変更承認図書 1月9日受付 1月18日承認 第2回変更承認図書 2月25日受付 3月1日承認	都度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
2-14	工事	工事名称： XXX工事	・要求水準書 - 第6章 6.1 (4) イ～エ - 第6章 6.4 (3) - 第7章 7.2 (3) ～ (6)	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 施工計画書 ☐ 施工概要書 ☐ 工事実施工程表 or 変更実施工程表 ☐ 施工体制表 ☐ 打合せ・通達(連絡体制含む) 要領書 ☐ 品質計画書 ☐ 安全計画書 ☐ 様式集	施工計画書 作成終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●			－	－	－	－	－	－	適合	－	－	－	適合	10月12日受付 11月16日受付(第1回変更) 3月27日受付(第2回変更)	都度	●			－	－	－	－	－	－	適合	－	－	－	－	－	適合				
2-15	工事	工事名称： XXX工事	・要求水準書 - 第6章 6.1 (4) イ～エ - 第6章 6.4 (3) ア(エ) ～ (キ)	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 施工体制台帳・施工体系図	施工計画書 作成終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●			－	－	－	－	－	－	適合	－	適合	適合	適合	10月12日受付(第1回) 12月18日受付(第2回) 1月11日受付(第3回) 2月15日受付(第4回)	都度	●			－	－	－	－	－	－	適合	－	適合	適合	適合	適合					
2-16	工事	工事名称： XXX工事	・要求水準書 - 第6章 6.2 (1) ～ (3) [*]	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 工場検査報告書 ☐ 工場検査要領書 ☐ 工場検査成績書	工場検査報告書 作成終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	不適合	適合	適合	1月9日受付(第1回) 1月28日受付(第2回) 1月31日受付(第3回) 2月18日受付(第4回) 2月18日受付(第5回) 5月27日受付(第6回) 3月4日受付(第7回) 不適合是正状況 12月28日(第1回工場検査報告書の提出遅延に対し口頭にて是正指導) 1月9日発行(是正指導書) 1月22日受付(是正計画) 1月22日発行(是正計画承認結果通知書)	都度	●			－	－	－	－	－	－	－	不適合	適合	適合	適合						
2-17	工事	工事名称： XXX工事	・要求水準書 - 第6章 6.4 (3) イ	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 試運転・性能試験計画書 ☐ 単機試運転・性能試験計画書 ☐ 総合試運転・性能試験計画書 ☐ 試運転・性能試験工程表 ☐ 試運転・性能試験体制表 ☐ 打合せ・通達(連絡体制含む) 要領書 ☐ 安全計画書	試運転・性能試験計画書 作成終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	3月15日受付(第1回)	都度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合				
2-18	工事	工事名称： XXX工事	・要求水準書 - 第6章 6.4 (3) ウ	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 完成図書(金文字、鼎表紙) ☐ 工事完成図 ☐ 機器仕様書 ☐ 機器取扱説明書 ☐ 組織票、アフターサービス ☐ 施工管理記録 ☐ 運転操作に関する説明書 ☐ 官公庁手続き書類 ☐ 工事請負契約書(写) ☐ 工事写真帳 ☐ 電子データ ☐ その他市が指示する図書	工事完成後 完成図書 作成終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		都度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
2-19	工事	工事名称： XXX工事	・要求水準書 - 第6章 6.4 (3) ア(ク)	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ 施設情報システムへの登録	施設情報システムへの登録	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		都度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
2-20	工事	工事名称： XXX工事	・モニタリング基本計画書 - 第2章 2.1 (2) - 第2章 2.2.1 (2) ・要求水準書 - 第9章 9.1 ～ 9.2 (1)	別紙 業務チェックリスト「確認事項」参照	☐ セルフモニタリング結果報告書(工事) ☐ セルフモニタリング確認様式(工事)記入済み	セルフモニタリング(工事)終了時	☐ 業務チェックリストの確認結果	都度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		都度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				
2-21	提案事項	○汚泥可溶化と消化の導入の事業性調査	事業初年度において、可溶化を伴う嫌気性消化設備の導入可能性を調査する。本調査の結果は初年度末までに市に報告する。	事業初年度において、可溶化と消化の導入の事業性調査 ☐ 消化ガス発電方式(ガスエンジン、燃料電池)の事業性調査 ☐ H30年度末までに市に報告	☐ 月次業務報告書 ☐ 事業性調査報告書	毎月	☐ 半年度事業計画書	毎月	●			－	－	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	7月11日(第1回報告会) 12月21日(第2回報告会) 3月14日(第3回報告会) 3月29日(報告書提出)	都度	●			－	－	－	－	－	適合	－	適合	適合	適合	適合	適合	事業性調査について確認中				

【注記】 [*]: 本確認様式を見直し際に、記載の事項から当該工事に関連する事項のみを選定すること。

市・第三者モニタリング確認様式

3. 維持管理に係るセルフモニタリング

3. 維持管理に係るセルフモニタリング								市によるモニタリング															第三者機関によるモニタリング									
分担	No	項目	主な業務	要求水準	チェック項目	書類	頻度	確認者	確認（承諾）方法				確認（承諾）記録										備考	確認者	確認方法				備考			
									頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月			2月	3月	頻度	書類		会議	現地	
維持	3-1	危機管理	○西遠BCPの作成	西遠BCPを市と協議のうえ作成し、市に提出すること。 災害、事故などの緊急時の対応を明確にするとともに、「浜松市上下水道部業務継続計画(案)」の内容を把握し、発動基準、班体制、災害対応業務等について連携を図ること。	☐ 市と協議のうえ作成・提出 ☐ 緊急連絡体制表の整備	西遠BCP	事業開始予定日の30日前まで変更時	施設課	事業開始予定日の30日前提出時 変更提出時	●			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	適合	1		毎年度、変更時	●				
維持	3-2	危機管理	○災害、事故等の緊急時の対応	西遠BCPに従い対応すること。発生後速やかに市へ口頭報告すると共に対応中及び対応後は報告書等を作成し、市に報告すること。また、要求水準未達の場合には、速やかに市に報告すること。	☐ 西遠BCPに従った対応 ☐ 発生後速やかに市へ口頭報告 ☐ 報告書による市への報告 ☐ 要求水準未達可能性	報告書等	適宜	施設課	適宜	●		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0		月次（該当月のみ）	●		●			
維持	3-3	危機管理	○緊急事態を想定した訓練の実施	緊急事態が発生した際、緊急時の対応が的確に実施されるよう訓練を行うこと。	☐ 緊急時を想定した教育・訓練を年間6回以上実施 ☐ 訓練内容によっては、市との合同訓練や市主催の防災訓練に参加 ☐ SPC応援体制や資材	月間維持管理報告書 年間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●			-	適合	-	-	-	適合	適合	適合	適合	-	適合	適合	7		-					
維持	3-4	地域貢献		地域経済		経営モニタリング参照																		0								
維持	3-5	地域貢献		広報活動																						0						
維持	3-6	地域貢献		見学者対応																						0						
維持	3-7	地域貢献		苦情等への対応																				0								
水質	3-8	システム要求基準	○放流水質基準	BOD：15mg/L（計画放流水質） SS：40mg/L（下水道法施行令） pH（水素イオン）5.8-8.6（下水道法施行令） 大腸菌群数：3000個/mL（下水道法施行令）	自主基準値の遵守（M3で確認） ☐ BOD 15(12)mg/l ☐ SS 10(7)mg/l ☐ pH 6.0～7.5 ☐ 大腸菌群数 100(500)個/mL ☐ 適宜M11での水質確	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●	●		適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		毎月	●	●				
維持	3-9	システム要求基準	○汚泥リサイクル率	下水汚泥リサイクル率100%の維持に努めること。	☐ 下水汚泥リサイクル率100%の維持努力	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		-						
水質	3-10	システム要求基準	○大気汚染基準	1, 2号焼却炉：はいじん0.15g/Nm3, 窒素酸化物250ppm, 塩化水素700mg/Nm3, 硫酸酸化物7.0K値, 水銀50μg/Nm3 3号焼却炉：ばいじん0.04g/Nm3, 窒素酸化物250ppm, 塩化水素700mg/Nm3, 硫酸酸化物 7.0K値, 水銀50μg/Nm3	☐ 大気汚染基準を遵守しているか	月間維持管理報告書	年1回または2回 3号焼却炉ばいじんは年6回	施設課	年1回または2回 3号焼却炉ばいじんは年6回	●			-	適合	-	適合	-	適合	適合	-	適合	-	適合	-	6		年1回または2回 3号焼却炉ばいじんは年6回	●				2/22焼却灰分析結果を確認
水質	3-11	システム要求基準	○騒音基準 ○振動基準	1. 騒音：第2種区域(西遠・浜名) 1-1. 騒音: 昼間55dB以下 1-2. 騒音: 朝夕50dB以下 1-3. 騒音: 夜間45dB以下 2. 振動：第1種の2(西遠) 2-1. 振動: 昼間65dB以下 2-2. 振動: 夜間55dB以下	☐ 騒音基準を遵守しているか ☐ 振動基準を遵守しているか	月間維持管理報告書	必要に応じ	施設課	必要に応じ	●			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0		必要に応じ	●					
水質	3-12	システム要求基準	○悪臭基準	第2地域 臭気指数13	☐ 悪臭基準を遵守しているか	月間維持管理報告書	年2回または年1回	施設課	年2回または年1回	●			-	-	-	-	-	適合	-	-	-	-	-	-	1		-					

分担	No	項目	主な業務	要求水準	チェック項目	書類	頻度	確認者	確認（承諾）方法				確認（承諾）記録												備考	確認者	確認方法				備考
									頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			頻度	書類	会議	現地	
維持	3-13	システム要求基準	○白煙防止基準	気温5℃、相対湿度50%以下の外気条件(地上)においても煙突出口で白煙が発生しないこと。	☐ 白煙防止基準を遵守しているか	月間維持管理報告書	寒冷時毎月	施設課	寒冷時毎月	●			-	-	-	-	-	-	-	-	適合	適合	適合	適合	4		-				
維持	3-14	実施体制	○業務実施体制の構築	西遠浄化センターにおいては、水処理・汚泥処理の監視システムの現状を踏まえ、24 時間終日体制を取るために必要な人員を日中・夜間それぞれ確保すること。	☐ 日中の業務実施体制 ☐ 夜間の業務実施体制	年間維持管理計画書	策定時見直時	施設課	策定時見直時	●			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	適合	1		-					
維持	3-15	実施体制	○巡回監視体制の構築 ○遠隔監視体制の構築	浜名中継ポンプ場及び阿蔵中継ポンプ場については、送水能力を確保し適正に運転するために必要な巡回監視体制及び遠隔監視体制を構築すること。	☐ 浜名中継ポンプ場の巡回監視体制 ☐ 阿蔵中継ポンプ場の巡回監視体制 ☐ 浜名中継ポンプ場の	年間維持管理計画書	策定時見直時	施設課	策定時見直時	●			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	適合	1		-					
維持	3-16	実施体制	○緊急時体制の構築	豪雨、停電、重大故障事故発生等の非常時対応を要する事態が生じ、又は生じる恐れがある場合は、これによらず緊急対応ができる体制を取ることを。	☐ 緊急時体制表	緊急時体制表	策定時見直時	施設課	策定時見直時	●			適合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		策定時見直時	●	-	-		
維持	3-17	実施体制	○有資格者の配置	法令上、資格を有する者が実施すべき業務には、それぞれ必要な資格を有する者に担当させること。	下水道法施行令第15条の3 防火管理者 危険物取扱者(甲種又は乙種第4類) 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者 床上操作式クレーン運転技能講習修了者 小型移動式クレーン運転技能講習修了者	年度事業計画書	策定時見直時	施設課	策定時見直時	●			適合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	適合	2		-					
水質	3-18	維持管理基準	○流入基準の管理	西遠浄化センターの水量に対する流入基準は、日最大流入水量200,000 m ³ /日とする。	☐ 日最大流入水量 200,000m ³ /日以下	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●	●		適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		-					
水質	3-19	維持管理基準	○流入基準の管理 ○流入水質の分析	水質に関する流入基準は以下のとおりとする。 BOD：320mg/L SS：350mg/L pH（水素イオン）：5.8-8.6	☐ BOD 320mg/l 以下 ☐ SS 350mg/l 以下 ☐ pH 5.8-8.6	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●	●		適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		-					
維持	3-20	維持管理基準	○廃棄物の適切な処理 ○臭気対策	運営権者は、廃棄物の排出事業者として、下水道施設から発生する廃棄物については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に準拠した適切な処理を行うこと。汚泥等の産業廃棄物及び沈砂等の一般廃棄物の外部搬出は、周辺環境に十分配慮し、適切な時間帯に行うとともに、廃棄物の飛散・流出を防止し臭気対策を行うこと。	☐ 廃棄物は適切に処理されているか ☐ 搬出時の時間帯は配慮されているか ☐ 廃棄物の飛散・流出防止対策がされているか ☐ 臭気対策は行われているか	月間維持管理報告書 搬出記録簿	毎月	施設課	毎月	●	●		適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		毎月	●				
維持	3-21	維持管理基準	○対象施設の衛生管理 ○施設の景観管理	外構、建屋諸室及び管廊等の清掃を行い、対象施設を衛生的に維持するとともに、各施設の除草、植栽管理、修繕等を行い、美観を維持すること。	☐ 外構、建屋諸室、管廊の清掃状況 ☐ 除草、植栽管理、修繕の状況	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●	●		適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		-					

分担	No	項目	主な業務	要求水準	チェック項目	書類	頻度	確認者	確認（承諾）方法				確認（承諾）記録												備考	確認者	確認方法				備考
									頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			頻度	書類	会議	現地	
維持	3-22	維持管理基準	○環境保全	事業期間中、適切に設備の点検等を行い、環境保全に関する法令を遵守すること。	☐ 適切な設備の点検等の実施			施設課	毎月															0		-				本項目は3-8、3-10、3-11、3-12、3-58、3-59、3-60、3-61により評価される	
水質	3-23	維持管理基準	○大気測定 ○臭気測定	大気測定及び臭気測定を実施し、周辺環境の保全状況を確認すること。採取箇所、試験項目及び頻度は、「別紙 5 水質分析及び環境計測基準」を参考にしつつ、施設の状況を考慮し適切に定めること。	☐ 測定箇所、測定項目及び頻度は適切か ☐ 大気汚染防止法を遵守しているか ☐ 悪臭防止法を遵守しているか	月間維持管理報告書	測定月	施設課	測定月	●			-	適合	-	適合	-	適合	適合	-	適合	-	適合	-	6		測定月	●			
水質	3-24	維持管理基準	○測定結果を踏まえた改善	測定結果に異常があった場合は、原因を特定し速やかに改善すること。	☐ 原因は特定されたか ☐ 環境は改善されたか	各種報告書	適宜	施設課	適宜	●	●	●	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	0		月次（該当月のみ）	●	●	●		
維持	3-25	維持管理基準	○安全衛生の管理	運営権者は、安全衛生管理に十分な注意を払い、作業環境の保全に努め、安全かつ安定的に維持管理業務を遂行すること。	☐ 安全衛生推進委員会は開催されたか ☐ 安全パトロールは実施されたか ☐ 是正事項が修正されたか ☐ 作業環境測定は実施されているか	安全衛生推進委員会議事録 安全パトロール実施記録 是正報告書	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		-				項目の確認頻度について今後精査予定	
水質	3-26	維持管理基準	○作業に係る作業環境測定	関係法令に基づき、焼却炉の運転、点検等作業に係る環境測定を実施すること。採取箇所、試験項目及び頻度は、「別紙 5 水質分析及び環境計測基準」を参考にしつつ、施設の状況を考慮し適切に定めること。	☐ 採取箇所は適切か ☐ 作業環境は問題無いか ☐ 試験項目は適切か ☐ 測定頻度は適切か	各種報告書	年1回又は年2回	施設課	年1回又は年2回	●			-	-	-	適合	-	-	-	-	適合	-	適合	-	3		年1回又は年2回	●			2/27作業環境測定(2号炉)結果を確認
維持	3-27	維持管理基準	○測定結果を踏まえた改善	作業環境測定結果に異常があった場合は、原因を特定し速やかに改善すること。	☐ 原因は特定されたか ☐ 環境は改善されたか	各種報告書	適宜	施設課	適宜	●	●		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0		適宜	●	●			
水質維持	3-28	維持管理計画	○運転管理計画書作成 ○運転管理計画書提出	以下の事項を盛り込んだ 5 年間の計画書を市と協議の上作成し、市に提出すること。 ア 水質管理計画 イ 汚泥管理計画 ウ エネルギー管理計画 エ リスク対応計画	☐ 水質管理計画は作成し提出したか ☐ 汚泥管理計画は作成し提出したか ☐ エネルギー管理計画は作成し提出したか ☐ リスク対応計画は作成し提出したか	運転管理計画書	5年毎見直時	施設課	5年毎見直時	●			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	適合	1		5年毎見直時	●				
維持	3-29	維持管理計画	○保全管理計画書作成 ○保全管理計画書提出	「下水道維持管理指針（日本下水道協会）」に準拠し、以下の事項を盛り込んだ 5 年間の計画書を作成し、市に提出すること。 ア 保守点検計画 イ 調査計画 ウ 修繕計画	☐ 保守点検計画は作成し提出したか ☐ 調査計画は作成し提出したか ☐ 修繕計画は作成し提出したか ☐ 各種計画は下水道維持管理指針に準拠し作成	保全管理計画書	5年毎見直時	施設課	5年毎見直時	●			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	適合	1		5年毎見直時	●				

分担	No	項目	主な業務	要求水準	チェック項目	書類	頻度	確認者	確認（承諾）方法				確認（承諾）記録												備考	確認者	確認方法				備考	
									頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			頻度	書類	会議	現地		
維持	3-30	維持管理計画	○年間維持管理計画書作成 ○年間維持管理計画書提出	以下の事項を盛り込んだ当該年に係る年間維持管理作業計画書を作成し、市に提出すること。 ア 運転管理計画を踏まえた年間運転管理作業計画 イ 保全管理計画を踏まえた年間保全管理作業計画 ウ 廃棄物管理計画 エ 安全衛生管理計画 オ その他当該年における実施予定業務に関する年間計画	☐ 年間運転管理作業計画は作成し提出したか ☐ 年間保全管理作業計画は作成し提出したか ☐ 廃棄物管理計画は作成し提出したか ☐ 安全衛生計画は作成し提出し提出したか ☐ その他必要な年間計画は作成し提出したか ☐ 下水汚泥リサイクル率 ☐ 下水汚泥バイオマス ☐ 月間運転管理作業計画は作成し提出したか	年間維持管理計画書	年1回	施設課	年1回	●				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	1		年1回	●			
維持	3-31	維持管理計画	○月間維持管理計画書作成 ○月間維持管理計画書提出	月間維持管理計画書 以下の事項を含んだ当該月に係る月間維持管理作業計画書を作成し、市に提出すること。 ア 運転管理に関する月間作業計画 イ 保全管理に関する月間作業計画 ウ 廃棄物管理計画 エ その他当該月における実施予定業務に関する月間作業計画	☐ 月間運転管理作業計画は作成し提出したか ☐ 月間保全管理作業計画は作成し提出したか ☐ 廃棄物管理計画は作成し提出したか ☐ 安全衛生計画は作成し提出したか ☐ その他必要な月間計画は作成し提出したか	月間維持管理計画書	毎月	施設課	毎月	●				適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		毎月	●			市への提出状況を確認
水質	3-32	運転管理	○水質試験計画	a 法定試験（放流水） b 施設管理のための水質試験 c 水質監視のための水質試験(流入水及び放流先) 適切に実施及び保管をすること。	☐ 水質測定項目・頻度の設定は適切か ☐ 提案書を満たす追加分析の計画 ☐ 測定記録は保存期間を設定しているか（5年	運転管理計画書	5年毎	施設課	毎年	●				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	1		毎年	●				
水質維持	3-33	運転管理	○運転操作方法計画	水質管理目標を達成するため、各施設の運転操作と水質試験項目の相互関係を把握し、適切な運転監視頻度を設定すること。水処理及び汚泥処理方式の特性を踏まえ、処理工程に組み込まれた各施設・設備の運転指標と運転条件、操作指標と操作量及び監視頻度を設定すること。	☐ 運転監視頻度は適切か ☐ 運転指標と運転条件、操作指標と操作量及び監視頻度を設定しているか	運転管理計画書	5年毎	施設課	5年毎	●				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	1		5年毎	●				
維持	3-34	運転管理	○中継ポンプ場運転操作計画	処理場への流入下水の水量の均一化を図るため、運転間隔に注意し、揚水量を調整する等、送水先である処理場への影響を考慮した運転操作方法を設定すること。各施設の改築や修繕、点検の予定がある場合は、これを考慮した運転方法とすること。	☐ 流入水量の均一化を図った運転操作方法を設定しているか ☐ 改築や修繕を考慮した運転計画か	運転管理計画書	5年毎	施設課	5年毎	●				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	1		5年毎	●				
水質維持	3-35	運転管理	○処理場運転操作方法計画	水処理の各施設・設備の関連性を把握し、各施設・設備に対する水質試験項目、運転指標と運転条件及び操作指標と操作量に基づく管理方法を確立し、適切な運転操作方法を設定すること。各施設の改築や修繕、点検の予定がある場合は、これを考慮した運転方法とすること。	☐ 水質試験項目、運転指標と運転条件及び操作指標と操作量に基づく運転操作方法を設定しているか ☐ 改築や修繕を考慮した運転計画か	運転管理計画書	5年毎	施設課	5年毎	●				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	1		5年毎	●				
水質	3-36	運転管理	○水質管理計画評価・見直し	水質管理計画は、実行した結果を踏まえ評価し、毎年度必要に応じて見直しを行うこと。	☐ 結果を踏まえ計画を見直しているか	運転管理計画書	必要に応じ毎年度	施設課	必要に応じ毎年度	●				－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	1		必要に応じ毎年度	●				

分担	No	項目	主な業務	要求水準	チェック項目	書類	頻度	確認者	確認（承諾）方法				確認（承諾）記録												備考	確認者	確認方法				備考
									頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			頻度	書類	会議	現地	
水質維持	3-37	運転管理	○水質管理記録の情報提供	水質管理により蓄積された情報は、施設等の増築・改築時の的確な計画・設計に必要であるため、蓄積されたデータ及び知見は積極的に計画・設計担当に情報提供すること。	☐ 積極的に情報提供しているか	施設情報システム	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		-				項目の確認頻度について今後精査予定
水質	3-38	運転管理	○流入基準を満たさない場合の対応	流入基準を満たさない流入があった場合、放流水質の達成、未達成に関わらず、速やかに市に報告する。	☐ 速やかに報告したか ☐ 該当事象なし	各種報告書	適宜	施設課	適宜	●	●	●	不適合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0		月次（該当月のみ）	●	●	●	
水質	3-39	運転管理	○流入基準を満たさない場合の対応	放流水質基準の未達成が生じた場合、もしくは恐れが生じた場合、運営権者は市と協議して緊急の改善措置を実施する。	☐ 改善方法について協議を実施したか ☐ 改善措置を実施したか	各種報告書	適宜	施設課	適宜	●	●	●	適合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		月次（該当月のみ）	●	●	●	
水質	3-40	運転管理	○流入基準を満たさない場合の対応	運営権者は、放流水質が正常値になるまで、改善措置を実施し、その効果及び改善状況を市に報告する。	☐ 復帰まで改善状況を報告したか ☐ 該当事象なし	各種報告書	適宜	施設課	適宜	●	●	●	適合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		月次（該当月のみ）	●	●	●	
水質	3-41	運転管理	○水質管理目標値未達の場合の対応(改善措置)	水質管理目標値が未達となった場合は、以下の措置を講じるものとする。 a 市にすみやかに報告するとともに、その原因の究明を行う。 b 原因が、悪質排水の流入等以外の場合は、運営権者の負担により改善措置を実施する。 c 放流水質が正常値になるまで、放流水質基準に規定する基準が未達となる恐れが生じた場合は、以下の措置を講じなければならない。	☐ 原因の究明を行ったか ☐ 改善措置は実施したか ☐ 改善状況の報告はしたか ☐ 該当事象なし	各種報告書	適宜	施設課	適宜	●	●	●	適合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		月次（該当月のみ）	●	●	●	
水質	3-42	運転管理	○放流水質基準未達の恐れの場合の対応(緊急改善措置)	a 市にすみやかに報告するとともに、緊急改善措置を実施する。 b 原因が、悪質排水の流入等以外の場合は、運営権者の負担により改善措置を実施する。 c 放流水質が正常値になるまで、改善措置の効果、改善状況を市に報告する。 d 改善措置の効果の確認にあたっては、計量証明によるものとし、その	☐ 原因の究明を行ったか ☐ 緊急改善措置は実施したか ☐ 改善状況の報告はしたか ☐ 計量証明書を提出したか ☐ 該当事象なし	各種報告書 計量証明書	適宜	施設課	適宜	●	●	●	適合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1		月次（該当月のみ）	●	●	●	
維持	3-43	運転管理	○汚泥管理目標	汚泥処理施設を適正に管理するため、運転操作上設定する汚泥含水率等の基準を運営権者自ら設定し、遵守すること。	☐ 含水率等目標値を設定したか ☐ 含水率等を遵守したか	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		毎月	●			
水質維持	3-44	運転管理	○汚泥試験計画	「別紙5 水質分析及び環境計測基準」を参考にしつつ、施設の状況を考慮し適切に定めること。	☐ 汚泥試験項目・頻度の設定は適切か ☐ 提案書を満たす追加分析の計画	運転管理計画書	5年毎	施設課	5年毎	●			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	適合	1		5年毎	●			
維持	3-45	運転管理	○運転操作方法計画	汚泥管理目標を達成するため、各施設の運転操作と汚泥試験項目の相互関係を把握し、適切な運転監視頻度を設定すること。水処理及び汚泥処理方式の特性を踏まえ、処理工程に組み込まれた各施設・設備の運転指標と運転条件、操作指標と操作量及び監視頻度を設定すること。	☐ 運転監視頻度は適切か ☐ 運転指標と運転条件、操作指標と操作量及び監視頻度を設定しているか	運転管理計画書	5年毎	施設課	5年毎	●			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	適合	1		5年毎	●			

分担	No	項目	主な業務	要求水準	チェック項目	書類	頻度	確認者	確認（承諾）方法				確認（承諾）記録												備考	確認者	確認方法				備考	
									頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			頻度	書類	会議	現地		
維持	3-46	運転管理	○処理場 運転操作 方法計画	処理場においては、濃縮汚泥の高濃度化、脱水汚泥の低含水率化及び脱水効率の向上に加え、返流水による水処理施設への悪影響を避けること、電力・燃料等の省エネルギー化に努めること等に留意し、運転操作方法を設定すること。各施設の改築や修繕、点検の予定がある場合は、これを考慮した運転方法とするこ	☐ 適切な運転方法を設定しているか ☐ 改築や修繕を考慮した運転計画か	運転管理計画書	5年毎	施設課	5年毎	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	1		5年毎	●				
維持	3-47	運転管理	○汚泥管理計画の 評価・見直し	汚泥管理計画は、実行した結果を踏まえ評価、毎年度必要に応じて見直しを行うこと。	☐ 結果を踏まえ計画を見直しているか	運転管理計画書	必要に応じ毎年度	施設課	必要に応じ毎年度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0		必要に応じ毎年度	●					
維持	3-48	運転管理	○汚泥管理記録の 情報提供	汚泥管理により蓄積された情報は、施設等の増築・改築時の的確な計画・設計に必要であるため、蓄積されたデータ及び知見は積極的に計画・設計担当に情報提供すること。	☐ 積極的に情報提供しているか	施設情報システム	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		－						
維持	3-49	運転管理	○エネルギー管理	迅速浄化センターは第一種エネルギー管理指定工場であり、運営権者はエネルギー使用の合理化に関する法律（省エネ法）に基づく管理を行うこと。現状のエネルギー使用箇所やエネルギーの種類及び使用量を把握し、省エネルギー化を実現し、地球温暖化防止対策を推進すること。	☐ 省エネ法に基づく管理実施 ☐ 省エネ委員会等を開催している	月間維持管理報告書 環境・省エネ委員会議事録	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		毎月	●				移官の関係で平成30年度は指定を外れている 次年度以降指定された際に	
維持	3-50	運転管理	○エネルギー管理 目標設定	運転操作の工夫によって実現できるエネルギー管理目標を策定すること。	☐ エネルギー管理目標値の設定	運転管理計画書	5年毎	施設課	5年毎	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	1		5年毎	●					
維持	3-51	運転管理	○エネルギー削減 方法及び 運転操作方法 の計画	目標を達成するため有効と考えられるエネルギー削減方法と、その実現のための設備の運転操作方法を検討すること。	☐ エネルギー削減方法が現実的か ☐ 運転操作方法が明確か	運転管理計画書	5年毎	施設課	5年毎	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	1		5年毎	●					
維持	3-52	運転管理	○エネルギー管理 計画評価・見直し	エネルギー管理計画は、実行した結果を踏まえ評価し、毎年度必要に応じて見直しを行うこと。	☐ エネルギー管理を適切に評価したか ☐ 結果を踏まえ計画を見直したか	運転管理計画書	必要に応じ毎年度	施設課	必要に応じ毎年度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	1		必要に応じ毎年度	●					
維持	3-53	運転管理	○エネルギー管理 記録の情報提供	エネルギー管理により蓄積された情報は、施設等の増築・改築時の的確な計画・設計に必要であるため、蓄積されたデータ及び知見は積極的に改築担当に情報提供すること。	☐ 積極的に情報提供しているか	施設情報システム	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		－						
維持	3-54	運転管理	○ユーティリティ 調達・管理	電力や、運転に必要な薬品及び燃料を調達し、適切に管理を行うこと。また、薬品及び燃料の調達にあたっては、適切な品質及び規格のものとし、設備及び機器等を劣化させないものとする。	☐ 電力の調達 ☐ 薬品及び燃料の品質・規格は適切か ☐ 薬品及び燃料は適切に管理しているか	月間維持管理報告書 受電契約書 品質証明書等（燃料成分表、薬品成分表）	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		－						
維持	3-55	運転管理	○リスク 管理	中継ポンプ場・浄化センターで発生する可能性のある以下のリスクに対して、運転管理上の対応計画を策定すること。 (ア) 停電・施設故障による機能低下・停止 (イ) 燃料貯蓄槽の破損 (ウ) 薬品等の散逸・流出 (エ) 焼却設備等からの有害物質の排出 (オ) 有害物質の流入による活性汚泥等の死滅	☐ 各対応計画が作成されているか	各リスク対応計画	策定時 見直時	施設課	策定時 見直時	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	－	－	－	－	適合	8		策定時 見直時	●				

Page 10 of 17

分担	No	項目	主な業務	要求水準	チェック項目	書類	頻度	確認者	確認（承諾）方法				確認（承諾）記録												備考	確認者	確認方法				備考
									頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			頻度	書類	会議	現地	
維持	3-56	運転管理	○リスク管理	リスクに対応した結果を踏まえ、その結果が適正であったか評価し、必要に応じて毎年度計画の見直しを行うこと。	☐ リスク対応を適切に評価したか ☐ 見直しを実施したか	各リスク対応計画改訂版	必要に応じ毎年度	施設課	必要に応じ毎年度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	0		必要に応じ毎年度	●					
維持	3-57	保全管理	○保全管理	保全管理にあたっては、中長期的な視点を踏まえた上で、PDCAサイクルを計画的に実践し、継続すること。	☐ 中長期的な視点で計画しているか ☐ PDCAサイクルを計画的に実践しているか			施設課	年1回													0		年1回						本項目は3-29,3-58～3-72により評価される	
維持	3-58	保全管理	○日常点検	各機器の異常の有無及び作動状況を確認し、記録すること。	☐ 各機器の異常や作動状況を記録しているか	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●	●		適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		毎月	●	●					
維持	3-59	保全管理	○定期点検	各機器の損傷、腐食及び摩耗状況を確認し、修理等の対策の必要性、対策方法等を検討するために、定期的に点検を行い、その状況を記録すること	☐ 定期点検を実施しているか ☐ 定期点検結果を記録しているか	月間維持管理報告書 各種報告書	毎月	施設課	毎月	●	●		適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		毎月	●	●					
維持	3-60	保全管理	○法定点検	関連法令等に定める点検及び検査を行うこと。	☐ 法定点検を実施しているか	月間維持管理報告書 各種報告書	毎月	施設課	毎月	●	●		適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		毎月	●	●					
維持	3-61	保全管理	○保守	常に各機器が正常に稼働するよう、各機器に対して、定期的な油の補充・交換及び清掃や、異常が発見された場合に行う調整・修理・取替等を行うこと。	☐ 定期的な補充・交換をしているか ☐ 定期的な清掃をしているか	月間維持管理報告書 各種報告書	毎月	施設課	毎月	●	●		適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		毎月	●	●					
維持	3-62	保全管理	○保守点検計画	(ア) 対象施設 (イ) 保守点検項目 (ウ) 保守点検方法・判定基準 (エ) 保守点検周期を盛り込み計画を策定すること	☐ 適切な調整・修理・対象施設は適切か ☐ 保守点検項目は適切か ☐ 保守点検方法・判定基準は適切か ☐ 保守点検周期は適切	保全管理計画書	5年毎	施設課	5年毎	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	1		5年毎	●						
維持	3-63	保全管理	○保守点検	保守点検の実施結果等を踏まえ、毎年度必要に応じて計画の見直しを行うこと。	☐ 必要に応じて計画を見直しているか	保全管理計画書	必要に応じ毎年度	施設課	必要に応じ毎年度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	1		必要に応じ毎年度	●						
維持	3-64	保全管理	○情報の共有	保守点検により蓄積された情報は、調査の精度向上を図るために必要であるため、蓄積されたデータ及び知見は積極的に調査担当に情報提供すること。	☐ 積極的に情報提供しているか	施設情報システム	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12									
維持	3-65	調査	○調査計画	次の事項を盛り込み、策定すること。 (ア) 各設備の管理方法 (イ) 対象施設・実施時期 (ウ) 調査単位・項目 (エ) 調査方法 (オ) 概算費用	☐ 各設備の管理方法は適切か ☐ 対象施設・実施時期は適切か ☐ 調査単位・項目は適切か ☐ 調査方法は適切か ☐ 概算費用は適切か	保全管理計画書	5年毎	施設課	5年毎	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	1		5年毎	●						
維持	3-66	調査	○計画の見直し	調査の実施結果等を踏まえ、毎年度必要に応じて計画の見直しを行うこと。	☐ 必要に応じて計画を見直しているか	保全管理計画書	必要に応じ毎年度	施設課	必要に応じ毎年度	●			－	－	－	－	－	－	－	－	0		必要に応じ毎年度	●							
維持	3-67	調査	○情報の共有	調査により蓄積された情報は、施設等の増築・改築時の的確な計画・設計に必要であるため、蓄積されたデータ及び知見は積極的に改築担当に情報提供すること。	☐ 積極的に情報提供しているか	施設情報システム	毎月	施設課	毎月	●			適合	－	－	－	－	－	適合	－	－	3									
維持	3-68	修繕	○予防保全的修繕	焼却炉、遠心濃縮機、汚泥脱水機等の状態監視保全の設備について定期修繕を行うとともに、稼働時間・点検・調査結果に基づいた計画修繕を行うこと。	☐ 状態監視保全の設備について定期修繕を実施しているか ☐ 稼働時間・点検・調査結果に基づいた計画修繕	年間維持管理報告書	毎年	施設課	毎年	●	●	●	－	－	－	－	－	－	適合	適合	－	－	2		毎年	●	●	●			
維持	3-69	修繕	○事後保全的修繕	突発的に発生した故障・事故に対しては、被害を最小限に抑えるための対策を講じ、すみやかに復旧修繕を行うこと。	☐ 被害は最小限に抑える ☐ すみやかに復旧修繕を行ったか	月間維持管理報告書 故障事故報告書 施設情報システム	毎月	施設課	毎月	●	●	●	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		毎月	●	●	●				

分担	No	項目	主な業務	要求水準	チェック項目	書類	頻度	確認者	確認（承諾）方法				確認（承諾）記録												備考	確認者	確認方法				備考	
									頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			頻度	書類	会議	現地		
維持	3-70	修繕	○予防保全的修繕計画	対象機器、施工時期、工事内容、概算工事費及び委託等の有無を記載すること。	☐ 対象機器、施工時期、工事内容、概算工事費及び委託等の有無を記載しているか	保全管理計画書	5年毎	施設課	5年毎	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	1		5年毎	●				
維持	3-71	修繕	○事後保全的修繕計画	経年劣化及び修繕履歴等から想定される故障事例を示し、それに対する具体的な対応策を記載すること。	☐ 故障例を示しているか ☐ 具体的な対応策を記載しているか	保全管理計画書	5年毎	施設課	5年毎	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	1		5年毎	●				
維持	3-72	修繕	○修繕計画	状況の変化や改築計画との調整により、変更が生じた場合、毎年度必要に応じて計画の見直しを行うこと。	☐ 必要に応じて計画を見直しているか	保全管理計画書	必要に応じ毎年度	施設課	年1回	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	1		年1回	●				
維持	3-73	その他	○電気工作物	電気事業法に基づき保安規程を定め、これに基づき電気工作物の巡視、点検、測定、更には技術基準を遵守するための修理、改造及び移設等を実施すること。また、電気主任技術者（以下「主任技術者」という。）を選任するとともに、必要に応じて作業責任者を選任し、作業責任者は主任技術者の監督のもとに補助業務を行うこと。保安規程及び主任技術者の届出は、運営権者が設置者として監督官庁へ行うこと。	☐ 主任技術者を選任しているか ☐ 保安規程の届出はしているか ☐ 主任技術者の届出はしているか ☐ 点検をしているか ☐ 保安研修をしているか	☐ 主任技術者選任届出 ☐ 保安規程 ☐ 各種点検報告書 ☐ 保安研修報告書	適宜	施設課	適宜	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		年1回	●				
維持	3-74	その他	○情報システム登録	運転管理、保全管理で発生した情報（異常・故障情報、保守点検・調査情報、修繕情報、水質・運転情報）を市が用意する施設情報システムに登録すること。	☐ 施設情報システムに情報が入力されているか	施設情報システム	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		－					
維持	3-75	その他	○物品調達	業務を行う上で必要となる以下の物品等を調達し、適切に管理を行うこと。また、調達にあたっては、適切な品質及び規格のものとし、設備及び機器等を劣化させないものとする。ア 運転に必要な消耗品、部品、付属品及び予備品等 イ その他運転に必要な全ての機械器具、計測機器、工具類、事務機器類及びその他雑用類	☐ 品質は適切か ☐ 規格は適切か ☐ 管理は適切か	備品管理台帳 在庫管理台帳 納品書 仕様書等	毎年	施設課	毎年	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		－					
維持	3-76	多目的広場の管理	○多目的広場等の管理計画	管理計画を市と協議の上作成し、年間維持管理計画書及び月間維持管理計画書に綴じ込み市に提出すること。	☐ 年間維持管理計画書作成 ☐ 月間維持管理計画書作成	年間維持管理計画書 月間維持管理計画書	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		－	－	－	－		
維持	3-77	多目的広場の管理	○利用管理	(ア)利用申請受付・許可書発行 (イ)利用状況の確認・利用人数等集計	☐ 受付および許可書発行 ☐ 利用状況の確認・利	月間維持管理報告書	毎月随時	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		－	－	－	－		
維持	3-78	多目的広場の管理	○利用管理	(ウ)多目的広場等出入口の開閉、施錠	☐ 出入口の開閉、施錠	業務チェックリスト	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		－	－	－	－		
維持	3-79	多目的広場の管理	○巡視・点検	異常の早期発見に努め、速やかにその処理を行う。 (ア)急病人、けが人、不審者、放置車両、不法投棄の発見 (イ)異常気象などによる倒木などの発生 (ウ)樹木の徒長、病害虫の発生、急激な衰弱、枯損木の発生 (エ)施設の破損発見 (オ)災害、事故、異常気象発生時の	☐ 巡視・防犯の確認 ☐ 点検・修繕の実施 ☐ 緊急対応の実施	月間維持管理報告書	毎月随時	施設課	毎月随時	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		－	－	－	－		

分担	No	項目	主な業務	要求水準	チェック項目	書類	頻度	確認者	確認（承諾）方法				確認（承諾）記録												備考	確認者	確認方法				備考
									頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			頻度	書類	会議	現地	
維持	3-80	多目的広場の管理	○緑地管理	(ア)芝生地管理(刈込、施肥養生、灌水等) (イ)草地管理(除草、除根等) (ウ)樹木管理(生垣剪定、低木類刈込、軽剪定、強剪定、伐採、除伐等)	☐ 芝生地管理実施 ☐ 草地管理実施 ☐ 樹木管理実施	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	-	-	-	-	8		-	-	-	-	
維持	3-81	多目的広場の管理	○清掃	(ア)基本清掃 (イ)便所清掃 (ウ)特別清掃	☐ 基本清掃実施 ☐ 便所清掃実施 ☐ 特別清掃実施	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		-	-	-	-	
水質維持	3-82	提案項目	○運転管理計画の策定	水処理、汚泥処理、水質分析、物質収支などの運転データを解析し、処理状況に応じた運転管理計画を策定する。	☐ 水処理、汚泥処理、水質分析、物質収支などの運転データの解析 ☐ 処理状況に応じた計	月間維持管理計画書	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		毎月	●				
水質維持	3-83	提案項目	○SSPプロセス管理支援ツールによる一元管理	プロセス管理ツールの導入・運用	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期	施設課	四半期	●			適合	-	適合	-	-	適合	-	-	適合	-	-	適合	5		四半期	●			
水質維持	3-84	提案項目	○運転管理ダッシュボードの導入 ○運転管理ダッシュボー	運転管理ダッシュボードの運用・SSPプロセス管理支援ツールより固形物収支図や運転管理ダッシュボードを作成し、安定的かつ効率的な運転管理	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期	施設課	四半期	●			適合	-	適合	-	-	適合	-	-	適合	-	-	適合	5		四半期	●			
水質維持	3-85	提案項目	○水質変動における対応マニュアルの策定	マニュアルの作成・運用	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期	施設課	四半期	●			適合	-	適合	-	-	適合	-	-	適合	-	-	適合	5		四半期	●			
水質維持	3-86	提案項目	二軸管理による水処理最適化の評価	送風機電力原単位と処理水アンモニア性窒素との二軸を指標とし水質・エネルギーの評価	☐ 計画どおり検証実施	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●			-	-	-	-	-	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	7		毎月	●			検証中であることを確認
水質	3-87	提案項目	CFDによる反応槽の流体解	流体解析の実施	☐ 計画どおり実施 ☐ 送風量の最適化	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●			-	適合	適合	適合	適合	-	-	適合	適合	適合	適合	適合	9		年1回	●			解析と実施していることを確認
水質	3-88	提案項目	生物相診断による処理状況	生物相診断の実施	☐ 計画どおり実施	月間維持管理報告書	年4回	施設課	年4回	●			-	適合	-	-	-	-	-	-	適合	-	-	適合	3		年4回	●			
水質	3-89	提案項目	バチルス菌処理の検証実験	検証実施・導入・業務開始初年度において、浄化センターへのバチルス菌の適用と効果を検証	☐ 計画どおり検証進捗 ☐ 検証進捗率〇〇% (検証完了で100%)	年間維持管理報告書 バチルス菌検証報告書	四半期	施設課	年1回	●			適合	-	-	-	-	適合	-	-	適合	-	-	適合	4		年1回	●			
水質維持	3-90	提案項目	雨天時活性汚泥法による増水対応	雨天時活性汚泥法の導入	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期	施設課	適宜	●			適合	-	適合	-	-	適合	-	-	適合	-	-	適合	5		月次（該当月のみ）	●			
水質	3-91	提案項目	重力濃縮設備における汚泥	pH測定、汚泥界面測定の実施	☐ 測定を毎日実施	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		毎月	●				

分担	No	項目	主な業務	要求水準	チェック項目	書類	頻度	確認者	確認（承諾）方法				確認（承諾）記録												備考	確認者	確認方法				備考	
									頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			頻度	書類	会議	現地		
水質	3-92	提案項目	汚 泥 沈 降 性 の 改 善 対策	沈降促進剤の使用準備、希釈水の注入 ・腐敗状況が著しく改善が見られない場合沈降促進剤を使用 ・状況に応じ投入汚泥へ希釈水注入	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期	施設課	四半期	●			適合	－	－	－	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	4		四半期	●				項目の確認頻度について今後精査予定
水質維持	3-93	提案項目	機 械 濃 縮 設 備 に お ける 機 器 精度管理	濃度計のクロスチェック(定期)	☐ 計画とおりクロスチェックを実施 ☐ 計器値の信頼性を確認	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		年1回	●					
維持	3-94	提案項目	焼 却 炉 の 自燃促進	焼却炉自燃領域、脱水汚泥含水率の設定	☐ 目燃点クラブを作成し管理 ☐ 脱水汚泥含水率の設定 ☐ 四半期ごとの実施 ☐ 急激悪化の場合の選定試験実施	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●			－	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	11		毎月	●					
維持	3-95	提案項目	脱 水 機 性 能 管理 (汚 泥含水率)	高分子凝集剤選定試験(四半期毎)	☐ 急激悪化の場合の選定試験実施	月間維持管理報告書	4半期毎	施設課	4半期毎	●			適合	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	－	－	－	4		4半期毎	●				
水質維持	3-96	提案項目	焼 却 設 備 年 間 運 転 計 画 の 策 定	運転計画の作成・運用 ・修繕工事や炉の切替え等を考慮した年間運転計画策定 ・焼却炉連続運転を可能な限り維持	☐ 焼却設備年間運転計画策定 ☐ 可能な限り連続運転維持	年間維持管理計画書	毎年	施設課	毎年	●			－	適合	適合	－	－	－	－	－	適合	適合	適合	適合	6		毎年	●				
水質維持	3-97	提案項目	N2O 排 出 の抑制	高温焼却の実施(850℃) 高温焼却によりN2Oの排出抑制	☐ 850℃以上を維持 ☐ N2Oの排出抑制	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●			－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	適合	1		毎月	●				リフによる焼却炉閉塞防止のため経過観察と	
水質維持	3-98	提案項目	排 ガ ス 管理	洗煙排水SS濃度測定、排ガス基準値遵守 ・ばいじん回収状況確認のため洗煙排水SS濃度を定期的に測定 ・集塵機出口の酸素濃度が適正となるように流動ブロワの風量を調整 ・集塵機出口のCO濃度を監視	☐ 計画どおりSS濃度測定 ☐ 問題あれば集塵機の内部フィルタの漏れなど確認 ☐ 排ガス基準遵守確認	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		毎月	●					
維持	3-99	提案項目	各 種 ユー テ ィ リ ティ 費 削 減 の 工 夫 によるLCC	ユーティリティー費の削減 ・ベルト濃縮運転により濃縮設備電力30%削減	☐ 濃縮設備電力30%削減(H26年度比)	月間維持管理報告書	毎月	施設課	毎月	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	12		毎月	●					
維持	3-100	提案項目	各 種 ユー テ ィ リ ティ 費 削 減 の 工 夫 によるLCC削減	ユーティリティー費の削減 ・焼却炉流動空気の最適化により流動砂45%削減及び焼却炉電力1%削減(H26年度比)	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期	施設課	四半期	●			適合	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	5		四半期	●				
維持	3-101	提案項目	各 種 ユー テ ィ リ ティ 費 削 減 の 工 夫 によるLCC削減	ユーティリティー費の削減 ・高分子選定試験により高分子10%削減(H26年度比)	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期	施設課	四半期	●			適合	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	5		四半期	●				
水質維持	3-102	提案項目	各 種 ユー テ ィ リ ティ 費 削 減 の 工 夫 によるLCC削減	ユーティリティー費の削減 ・換気設備の運用最適化により処理場電力1%削減(H26年度比)	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期	施設課	四半期	●			適合	－	－	－	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	4		四半期	●				

分担	No	項目	主な業務	要求水準	チェック項目	書類	頻度	確認者	確認（承諾）方法				確認（承諾）記録												備考	確認者	確認方法				備考	
									頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			頻度	書類	会議	現地		
水質維持	3-103	提案項目	臭気モニタリングシステムの設置及び連続測定	設置および連続測定・浄化センターおよび2ヶ所の中継ポンプ場に臭気モニタリングシステムを設置	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期 設置後毎月	施設課	四半期 設置後毎月	●			適合	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	適合	適合	適合	7		四半期 設置後毎月	●				
維持	3-104	提案項目	多機能SSPタブレットの導入準備	多機能SSPタブレットの導入準備	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期	施設課	四半期	●			適合	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	5		四半期	●				
維持	3-105	提案項目	設備リスク評価の実施	設備リスク評価の準備・各設備の重要度と状態に基づくリスク評価	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	年間維持管理報告書	四半期 運用後毎月	施設課	四半期 運用後毎月	●			適合	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	5		四半期 運用後毎月	●				
維持	3-106	提案項目	保全管理方式の設定	保全管理方式の設定・年1回以上の見直し	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	年間維持管理計画書	四半期 運用後見直し時年1回	施設課	四半期 運用後見直し時年1回	●			適合	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	5		四半期 運用後見直し時年1回	●				
維持	3-107	提案項目	SSP点検業務支援ツールによる効率的な点検業務	SSP点検業務支援ツールの導入・運用に向けた準備	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期 運用後毎月	施設課	四半期 運用後毎月	●			適合	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	5		四半期 運用後毎月	●				
維持	3-108	提案項目	SSP保守管理支援ツールによる保守・点検データの管理	SSP保守管理支援ツールの導入・運用に向けた準備	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期 運用後毎月	施設課	四半期 運用後毎月	●			適合	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	5		四半期 運用後毎月	●				
維持	3-109	提案項目	ベアリングモニターによる劣化診断	実施(年4回以上)に向けた準備	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期 運用後毎月	施設課	四半期 運用後毎月	●			適合	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	5		四半期 運用後毎月	●				
維持	3-110	提案項目	赤外線サーモグラフィによる劣化診断	実施(年4回以上)に向けた準備	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期 運用後実施時	施設課	四半期 運用後実施時	●			適合	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	－	－	適合	5		四半期 運用後実施時	●				

分担	No	項目	主な業務	要求水準	チェック項目	書類	頻度	確認者	確認（承諾）方法				確認（承諾）記録												備考	確認者	確認方法				備考	
									頻度	書類	会議	現地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			頻度	書類	会議	現地		
維持	3-111	提案項目	電 流 信 号 診 断 に よ る 劣 化 診 断 技 術 の 導 入	実施に向けた準備	☐ H31年度からの運用 に向けて計画どおり準備 が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期 運用後 実施時	施設課	四半期 運用後 実施時	●			適合	-	適合	-	-	適合	-	-	適合	-	-	適合	5		四半期 運用後 実施時	●				
維持	3-112	提案項目	サ ー モ ク ロ ン、サー モ デ マ ン ド に よ る 劣化診断	実施に向けた準備	☐ H31年度からの運用 に向けて計画どおり準備 が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	四半期 運用後 実施時	施設課	四半期 運用後 実施時	●			適合	-	適合	-	-	適合	-	-	適合	-	-	適合	5		四半期 運用後 実施時	●				
維持	3-113	提案項目	BI ツ ー ル に よ る データ収 入・コ ン プ レ ー ン ス イ ン ス テ ー ム	BIツール導入準備に向けてのデータ蓄積	H34年度のBIツール運用 に向けてのデータ蓄積は 行っているか	年間維持管理報告書	毎年	施設課	毎年	●			-	-	適合	-	-	適合	-	-	-	-	-	適合	3		毎年	●				
水質 維持	3-114	提案項目	ル シ ス テ ム・衛星電 話による	設置・運用	☐ 設置・運用	月間維持管理報告書	導入月 変更時	施設課	事業 開始時 変更時	●			適合	適合	適合	適合	適合	適合	-	-	-	-	-	-	6		事業 開始時 変更時	●				
維持	3-115	提案項目	各 種 緊 急 時 対 応 マ ニ ュ ア ル の作成	地震、豪雨、停電、異常流入等、各種マニュアルの準備状況	☐ H30年度からの運用 に向けて計画どおり準備 が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	月間維持管理報告書	開始時 変更時	施設課	開始時 変更時	●			適合	-	適合	-	-	-	-	-	-	-	-	適合	3		開始時 変更時	●				
維持	3-116	提案項目	交 換 頻 度 の 高 い 部 品(予備品) の リ ス ト 化 に よ る 在庫管理	リスト化の準備	☐ H31年度からの運用 に向けて計画どおり準備 が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇% (準備完了で100%)	年間維持管理報告書	年1回	施設課	年1回	●			適合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	適合	2		年1回	●				
維持	3-117	提案項目	災 害 備 蓄 品の常備	飲料水、非常用食料、緊急用備品 (毛布等)の配備・管理	☐ 災害備蓄品の常備	月間維持管理報告書	実施月	施設課	事業開始時	●		●	-	-	適合	-	-	-	-	-	-	-	-	1		事業開始時	●		●			

4. 任意事業に係るセルフモニタリング

4. 任意事業に係るセルフモニタリング							市によるモニタリング				第三者機関によるモニタリング						
No	項目	細目	要求水準	チェック項目	書類	頻度	運営権者による評価	確認（承諾）方法				確認 記録	確認（承諾）方法				確認 記録
							評価の根拠	頻度	書類	会議	現地		頻度	書類	会議	現地	
4-1	ソーシャルビジネス	業務体制	ソーシャルビジネスの起業・展開支援にあたっては、運営権者及びヴェオリア・ジャパン株式会社（以下「VJ社」という）は学術機関（教育機関）に支援を仰ぐものとし、地元企業等との連携・協同促進、プロジェクトの募集、新規事業の選定、産業起こしや事業環境整備支援等の調整を行う。	☐ H31年度からの運用に向けて計画どおり準備が進捗 ☐ 準備進捗率〇〇%（準備完了で100%）	年度事業報告書	年1回	単年度事業計画書	年1回	●	●	－	適合	－	－	－	－	